

株式会社 ファインケア

トップメッセージ

代表取締役社長

恒藤 和史



人による価値（サービス）の提供を通じ 利用者様やご家族様、従業員のWell-Beingを創造し、 安心・安全・信頼のサービスを通じて、地域の方々の QOL向上を目指す

当社は、多摩・埼玉西部エリアを中心に29拠点を展開し、入所（施設）・通所（デイサービス）・訪問看護・訪問介護・居宅介護支援と様々な介護サービスを提供しています。これら全てのサービスにおいて、マツキヨココカラの店舗スタッフをはじめ、地域包括支援センターや行政、医師や看護師、薬剤師などとの多職種連携が欠かせません。特にドラッグ・調剤・介護の連携を強化することで、予防から未病・病気・介護・終末医療までの幅広いライフステージで高齢者のサポートが可能になります。今後も時代の変化に柔軟に対応しながら、高齢者が住み慣れた街でいつまでも安心して暮らせる社会の実現に向け、地域包括ケアシステムの一翼を担う企業として地域社会に貢献してまいります。

名称	株式会社ファインケア
所在地	〒336-0025 埼玉県さいたま市南区文蔵2-2-1 2F
電話番号	048-710-6750
会社設立	2002年9月

事業計画と施策

介護業界が直面する慢性的な人材不足に対し、当社は「人材の確保と育成」を最重要経営課題と位置付けています。戦略的な採用活動に加え、マツキヨココカラ&カンパニーの人材開発部とも連携し、女性活躍推進を含む人材育成も強化してまいります。事業計画としては、通所（デイサービス）と居宅介護支援のセグメントに経営資源を集中させ、事業所の新規開設や移転による事業規模拡大を推進します。

当社の入所施設では、マツキヨココカラ&カンパニーの薬剤師による、調剤・配薬・服薬支援や服薬指導などのグループ内連携を進めてまいりましたが、今後もこうした連携をより強化することでグループのブランド価値のさらなる向上に努めます。また、より安定した事業運営のため、コンプライアンス遵守とリスク管理を徹底します。業務の標準化や生産性向上に重点を置いた本部組織の体制強化を図り、業務手順書やマニュアルの整備・改訂を進めるとともに、実効性の高い監査機能を構築し、安定した事業基盤を確立いたします。

今後の方針

中長期的な取り組みテーマとして「あるべき理想の事業所モデルを追求する。」を掲げています。収益確保を大前提とし、セグメントごとに将来目指すべき事業所モデルを明確化します。まずは理想の人員配置から実現することで、持続的な成長と発展が可能な事業運営体制を構築します。

収益面では、これまでと同様にセグメント別のKPI管理を徹底するとともに、本部及びマネージャーによる事業所へのサポートと業務改善指導を強化します。業務効率化により残業時間を削減し、あわせて従業員の処遇改善にも積極的に取り組むことで、グループ内における介護事業の持続的な発展と成長、安定した事業運営を実現してまいります。

